

令和7年度 第6回

希望郷いわてモニターアンケート質問書

課題名	岩手県庁舎の再整備に関する意識調査
-----	-------------------

令和7年9月

岩手県総務部管財課

岩手県庁舎の再整備に関する意識調査

岩手県総務部管財課

I 趣旨

県では、築60年が経過し、耐震性能の不足や老朽化が課題となる県庁舎の再整備を検討しております。将来に渡り安心して利用できる県庁舎であり続けるために、災害対応や環境配慮、働き方の変化への対応など、時代の変化に対応できる庁舎づくりが重要な課題となっています。

今年度は、県庁舎の再整備に向けた第一歩として「基本構想」を策定しています。基本構想は、再整備の目的や理念、必要な機能、整備費やスケジュールについて検討を行い、再整備事業の基礎となる考え方を示すものです。

そのため、今回のアンケートでは、現在の県庁舎に対する印象や利用状況、再整備にあたって重要だと感じる考え方や機能、整備に対する関心などについて、県民の皆さまからのご意見やご期待について幅広くお伺いしたいと考えております。

お寄せいただいたご意見は、今後の基本構想の検討において、県民の視点を反映するための貴重な資料として活用させていただきます。

II 設問（以下の設問について、別紙回答用紙の該当欄にご記入願います。）

問1 あなたの年齢、性別、居住地を教えてください。

(1) 年齢

- ① 20代（10代も含む）
- ② 30代
- ③ 40代
- ④ 50代
- ⑤ 60代
- ⑥ 70代以上

(2) 性別

- ① 男性
- ② 女性
- ③ その他
- ④ 答えたくない

(3) 居住地

(市町村名：)

問2 現在の県庁舎についてお伺いします。

(1) 現在の県庁舎の印象について教えてください。(最大3つまで選択可)

- ① 県のシンボル性を感じる
- ② 歴史を感じる
- ③ 親しみがある
- ④ 訪れやすい
- ⑤ 近寄りがたい
- ⑥ 閉鎖的
- ⑦ 特に印象はない
- ⑧ その他 ()

(2) これまでに岩手県庁舎を訪れたことはありますか。

- ① ある
- ② ない

※問2(3)～(5)は、問2(2)で「①ある」と回答した方のみ回答してください。

(3) 訪れた目的をお選びください。(複数回答可)

- ① 行政手続き・相談・要望(個人)
- ② 行政手続き・相談・要望(企業、団体等)
- ③ 県議会の傍聴
- ④ 県が主催する会議の傍聴
- ⑤ イベント・セミナー等
- ⑥ 仕事・業務・会議等
- ⑦ 観光・見学
- ⑧ 県庁舎内の売店・食堂・その他店舗の利用
- ⑨ 休憩・バス待合等
- ⑩ その他 ()

(4) 来庁頻度を教えてください。

- ① 週1回程度
- ② 月1回程度
- ③ 年1回程度

- ④ 2～3年に1回程度
- ⑤ 4～5年に1回程度
- ⑥ それ以下

(5) 庁舎内で不便に感じたことはありますか。(最大3つまで選択可)

- ① 案内が分かりづらい
- ② 建物が古くて使いづらい
- ③ バリアフリー対応が不十分
- ④ 駐車場が狭い
- ⑤ 交通アクセスが悪い
- ⑥ 暑い・寒い
- ⑦ 暗い
- ⑧ 特に無い
- ⑨ その他 ()

問3 県庁舎の再整備にあたっては、事業の基本的な考え方を示す「基本理念」について、「防災」、「環境」、「協働」、「働き方」の4つの観点で作成することを検討しています。

基本理念（案）をご覧ください、それぞれの基本理念の実現に向けて、県及び県庁舎に期待する役割や機能を選択してください。

【参考資料の掲載先（第2回岩手県庁舎再整備懇話会資料）】

<https://www.pref.iwate.jp/kensei/kanzai/1086864/1086867/1087655.html>

トップページ > 県政情報 > 管財・庁舎管理 > 岩手県庁舎再整備 > 岩手県庁舎再整備懇話会 > 第2回岩手県庁舎再整備懇話会



QRコードを読みいただくと、参考資料が掲載されたHPを御確認いただけます。

(1) 防災に係る基本理念（案）の実現に向けて、県及び県庁舎に期待する役割や機能を選択してください。(最大3つまで選択可)

【防災に係る基本理念】

「平時から地域の防災力向上を牽引し、あらゆる災害に迅速かつ的確に対応できる安全・安心な庁舎」

- ① 庁舎の耐震性能
- ② 発災後の業務継続性能（BCP 性能）
- ③ 防災拠点としての充実した災害対策本部機能
- ④ デジタル技術を活用した防災 DX の取組による災害対応力の向上
- ⑤ 防災教育等を通じた防災意識や防災力の向上に資する機能
- ⑥ その他（ ）

【環境に係る基本理念】

- ① 建設プロセス全体（建材の製造、建設、運用、解体まで）でのカーボンニュートラルへの取組
- ② 運用段階でのエネルギー消費量の削減
- ③ 将来の変化に柔軟に対応できる、耐久性能や更新性能
- ④ 県民の環境への関心を高める庁舎
- ⑤ 地域環境への寄与（緑化やオープンスペース、景観や生態系への配慮）
- ⑥ 将来の気候変動を見据えた、長期にわたり快適に使用し続けることができる性能
- ⑦ 次世代型太陽光発電設備等の最新技術の導入
- ⑧ その他（ ）

【協働に係る基本理念】

- ① 県、企業、大学、NPO 等が課題解決に資するアイデアやイノベーション創出を実現するためのスペース
- ② 県が主体的に課題やニーズを発信する、能動的な官民共創への取組
- ③ 障がいの有無に関係なく職員が働きやすく、来庁者も利用しやすい庁舎環境
- ④ 多様な背景や事情を持つ職員や来庁者が不自由なく働き、利用できる庁舎環境

- ⑤ 県庁舎が位置する盛岡市内丸地区の人中心の空間づくりへの貢献及び歴史を踏まえた庁舎
- ⑥ 来庁者が自由に利用できるパブリックスペースや利便施設の設置
- ⑦ 県及び市町村の情報を発信するスペースの設置
- ⑧ その他（ ）

(4) 働き方に係る基本理念（案）の実現に向けて、県及び県庁舎に期待する役割や機能を選択してください。（最大3つまで選択可）

【働き方に係る基本理念】

「職員が働きがいを実感しながら、その能力と意欲を十分に発揮し、県民サービス向上に資する庁舎」

- ① 職員のエンゲージメント（組織への共感や仕事に対する誇り、意欲を持つこと）向上に資する執務環境
- ② 県庁の魅力向上し、採用希望者の増加につながる庁舎
- ③ 勤務場所や勤務時間等、多様で柔軟な働き方ができる環境整備
- ④ 勤務場所を問わず、行政の質を担保する環境整備
- ⑤ 職員のアイデア創出や部局間の連携に資する執務環境
- ⑥ 課題解決や政策形成に重点的に取り組める体制の整備
- ⑦ その他（ ）

問4 県庁舎にどのような機能（スペース）があれば訪れてみたいと思いますか。（最大5つまで選択可）

- ① 岩手県の歴史・文化・自然に関する展示
- ② 防災啓発に関する展示
- ③ 共創・協働スペース
(県・企業・学生・NPO等が共創や協働のために利用できる、コワーキング、セミナー、情報発信等を行えるスペース。)
- ④ 県政情報の発信機能
- ⑤ 議会情報の発信機能
- ⑥ 県・市町村の産業や観光情報等の発信機能
- ⑦ レストラン・カフェ等飲食スペース
- ⑧ コンビニ、物販等の販売スペース
- ⑨ 展望室
- ⑩ 屋外のオープンスペース（誰でも利用できる広場等）
- ⑪ バス待合、休憩等無目的に利用できるスペース

⑫ その他（ ）

問5 県庁舎の再整備に係る興味や情報発信についてお伺いします。

(1) 現在、県庁舎の再整備を検討していることをご存知でしたか。

① はい ② いいえ

(2) 問5(1)で「①はい」と回答した方にお伺いします。

県庁舎の再整備はどのメディアでお知りになりましたか。

① 新聞
② テレビのニュース報道
③ インターネットのニュース記事等
④ 県ホームページ
⑤ その他（ ）

(3) 庁舎の再整備に係る検討状況はどの媒体で発信して欲しいですか。(最大3つまで選択可)

① 新聞
② テレビ
③ 県ホームページ
④ 県のSNS (X/Facebook/Instagram)
⑤ 県の広報紙
⑥ 説明会の開催
⑦ その他（ ）

(4) 県庁舎の整備プロセスに参加したいと思いますか。

① ぜひ参加したい
② 機会があれば参加したい
③ あまり参加したくない
④ 興味が無い

(5) 問5(4)で「①ぜひ参加したい」又は「② 機会があれば参加したい」と回答した方にお聞きします。

整備プロセスに参加する場合、どのような方法や機会があれば参加したいと思いますか。(最大3つまで選択可)

① アンケート調査への参加
② パブリック・コメントへの投稿

- ③ 説明会への参加
- ④ シンポジウム等の開催
- ⑤ 県民向けワークショップの開催
- ⑥ その他（ ）

問6 その他、県庁舎の再整備にあたり、ご意見等ございましたら記載願います。（自由記述）